

いつの時代も、新聞広告は面白い。

僕は、新聞広告が大好きです。

手触り。匂い。色。音。軽さ。一枚の重み。

仕草。唐突な出会い。真剣な眼差し。読者との距離を

一瞬で縮めるインタラクション。距離感。

そこにあるのは、

安心感。平等性。時代性。社会性。対話性。

新聞広告は、五感と知性を同時に刺激し、

世界の空気や時代の鼓動を伝えてくれる稀有なメディアです。

価値観が絶えず変容するこの時代に、新聞広告を

もっと面白くできるのは、

SNSで磨かれたスピード感とユーモア、そして素直に、

フラットな姿勢で情報に向き合える、

"今"を生きる皆さんにほかなりません。

新聞広告の表現をアップデートしてやるぜという気持ちで、

審査委員を、広告主を、嫉妬させ、

喜ばせてもらえるようなクリエイティビティに

出会えることを楽しみにしています。

朝日広告賞は、単なる広告コンテストではありません。 記憶と時代に刻まれる「文化のアーカイブ」をつくる場。 正解も間違いもない世界だからこそ、ダイナミックに、緻密に、 そして楽しんで表現してください。

いつの時代も、新聞広告は面白い。 そんな未来を、共につくりましょう。

(アートディレクター 小杉 幸一)

〈一般公募〉審查委員(予定)

新聞広告の部担当



アートディレクター 浅葉 克己



アートディレクター 葛西 薫



コピーライター 国井 美果



アートディレクター 小杉 幸一



コピーライター 児島 令子



グラフィックデザイナー 佐藤 卓



篠原ともえ



アートディレクター 副田高行



写真家 瀧本 幹也

デジタル連携の部担当



慶應義塾大学教授 石戸 奈々子



クリエイティブディレクター 辻 愛沙子



クリエーティブテックディレクター 米澤 香子

新聞広告の部・デジタル連携の部担当



アートディレクター 川口 清勝



クリエイティブディレクター 箭内 道彦

朝日新聞社 執行役員 メディア事業担当 戸辺 久之

(順不同・敬称略)

第74回朝日広告賞〈一般公募〉

応募の手引き目次

TEP	課題を選ぶ
	■先行課題一覧発表/2025年10月下旬·朝日新聞紙上(予定)
	■全課題一覧発表(第1回) / 2025年12月・朝日新聞紙上(予定)
	■全課題一覧発表(第2回) / 2026年1月•朝日新聞紙上(予定)
	※朝日広告賞サイトでも随時更新しています。

作品を制作する



応募フォームを作成する ※応募の際、作品画像データなどのアップロードが必要

STEP

作品を送る

締め切り<郵送:当日消印有効 宅配:当日発送有効>

審杳会 / 2026年4月下旬

朝日新聞読者賞 投票期間 / 2026年5月上旬

■作品受付期間 / 2026年3月3日(火)~9日(月)

入賞作品発表 / 2026年7月上旬・朝日新聞紙上及び朝日広告賞サイト

贈呈式 / 2026年7月上旬

賞の構成

新聞広告の部

● 朝日広告賞 1点/賞状、賞金100万円と記念品 ● 準朝日広告賞 3点 / 各賞状、賞金30万円と記念品

●入選 10点 / 各賞状、賞金10万円と記念品 ・2点 / 各賞状、賞金10万円と記念品 ●小型広告賞

●審査委員賞 2点 / 各賞状、賞金10万円と記念品 ● 学生奨励賞 2点 / 各賞状、賞金10万円と記念品

● 朝日新聞読者賞・ - 1点 / 賞状

デジタル連携の部

● 朝日広告賞 1点/賞状、賞金100万円と記念品

● 準朝日広告賞 - 1点/賞状、賞金30万円と記念品

●入選 5点 / 各賞状、賞金10万円と記念品 ● 朝日新聞読者賞・ 1点/賞状

学生奨励賞

「専門学校生」「大学生」「高校生・中学生」を選択された方が対象です。

朝日新聞読者賞

「誇示する人」

「学生奨励賞」は、学生を対象にした賞です。応募フォームの制作者情報で 朝日広告賞サイト上で、一般読者などに投票いただき、最多得票の作 品に贈呈されます。

〈一般公募〉入賞者へ贈られる記念品

フィックデザイナー松永真氏がデザインした記念品。

「強い意志こそがパワフルな真の広告を生む。」との考え

から、力を誇示する多くの人が現れることを願って、グラ

P3

P4

P5

P6



課題を選ぶ

課題は各参加企業から個別に出題されます。企業イメージ広告、定番商品の斬新なアピールなど、自分が挑戦してみたいテーマを選び作品を制作してください。課題は「新聞広告の部」、「デジタル連携の部」ともに共通です。

■ 課題資料・素材のダウンロード、そのほか詳細はこちらから

広告主から提供されている課題資料・素材は、朝日広告賞サイトからダウンロードすることができます。 制作サイズなどその他の詳細も、こちらをご参照ください。

https://www.asahi-aaa.com



■ 定型広告の場合

●制作段数について

60段(新聞4ページ相当)までを上限として制作してください。全15段(1ページ)×4面、二連版30段 (見開き)×2回など、上限内であればスペースをどのように活用するのも自由です。

●シリーズ広告について

企画・提案・表現が一貫したテーマに基づく一連の作品は シリーズとして応募できます(全体で一作品と見なします)。 ただしシリーズは10点以内、また全体で60段以内となるよう ご注意ください。







■ 小型広告の場合

ユニークな表現に適した小型広告によるシリーズ展開は、クリエーターの腕とアイデアの見せどころ。ぜひ小型広告にもチャレンジしてください。小型広告はシリーズで応募してください(2点以上31点以内)。 定型広告を1点でも含む場合は定型広告扱いとなります。



第73回 朝日広告賞受賞者から

挑戦が特効薬に。

朝日広告賞を受賞した後くらいから、不思議なことに、ちょっとずつですが 社内で企画が通るようになりました。自分に自信がついたことで、いい意味で 肩の力が抜けたのかなと。本当に挑戦して良かったです。企画が好きな方は もちろん、今悩んでいたり苦しんでいる方こそ、チャレンジする価値があるの ではないかと思います。

新聞メディアの拡張

新聞というメディアにはまだまだ新たな可能性を秘めているように感じます。 古くからあるメディアならではの重み、信頼性、見開きという動作を含んだ エディトリアルとしての体験性、独特なアナログな質感、自分の手で書き込める 体験性などなど。。そんなメディアの特性とデジタルを掛け合わせて新しい 広告表現の可能性を開いていけたら面白いものが生まれるかもしれません。



〈一般公募〉新聞広告の部 朝日広告賞 奥野 真由さん、難波 航太さん



《一般公募》デジタル連携の部 朝日広告賞 山岸 奏大きん、馬場 陸斗きん、角替 祐太きん 小林 健太郎きん、米田 昌生きん

STEP 2

作品を制作する

評価にあたっては、独創性が最優先されます。 これまでにないアイデアや表現を生かしたオリジナリティのある広告提案をお待ちしています。 また、「新聞広告とデジタルとの連携作品」にもチャレンジしてみてください。

新聞広告の部

■パネル貼りについて

- ●応募作品は必ずパネルに貼り付けて提出してください。 パネルサイズは、二連版の作品はA1判、全15段以下の作品はA2判に統一とします。
- ●パネルに色や文字の指定のみが書かれ、テキストや画像が別添となっている作品、およびパネル裏面にまで表現が及ぶ作品は選考外となります。
- ●作品は、パネルと同じ大きさになるよう余白を設け、たるみや剥離(はくり)のないよう注意してパネルに 貼り付けてください。ビニールフィルム等をパネルに貼ることは審査の妨げとなるためご遠慮ください。





- パネルの色や材質は自由ですが、なるべく軽い素材のものをご使用ください。市販のスチレンボードや ハレパネ等を使用されるケースが一般的です。
- ●小型広告の応募作品は、シリーズ全点を1枚のパネルに収めてください。
- ※「制作サイズ」は朝日広告賞サイト(https://www.asahi-aaa.com)でご確認ください。

デジタル連携の部

■コンセプトシートについて

- ●「デジタル連携の部」への応募には、上記の新聞広告作品(パネル貼りで提出)に加え、「コンセプトシート」の提出が必要です。コンセプトシートは、朝日広告賞サイトからダウンロードできます。専用 応募フォームから作品画像と合わせアップロードしてください。
- ●コンセプトシートには、規定に沿って課題広告主名や作品タイトル、デジタルとの連携を説明した コンセプトを明記してください。
- ●個人が特定されるようなお名前や所属する会社 名、学校名などは記入しないようにお願いします。
- ●コンセプトの表現は自由ですが、アイデアは説明 文だけでなく、できるだけ図やイラスト・写真など 具体的なイメージで表現してください。
- ●コンセプトを説明するための補足として必要であれば、動画などをアップロードしたサイトの参照URL(要ハイパーリンク)の提出も可能とします。 ※ただし、審査期間(2026年3月中旬~7月末)にアクセス可能なことが条件です。
- 入賞作品のコンセプトシートは作品集・公式ホームページなどでそのまま発表します。





作品パネル







3

STEE

応募フォームを作成する



作品データをアップロード

応募課題、シリーズか単独かなどを選択し、 作品タイトルを記入。作品データをアップロード。著作権などの権利処理のセルフチェック



「制作者情報」を入力

住所、氏名、電話番号、勤務先・学校名などを記入。チームで応募する場合は代表者の情報のみを記入



「応募事前チェック」を確認

応募規約に同意した後、記入内容を最終 確認

朝日広告賞〈一般公募〉の応募は、朝日広告賞サイト上の https://www.asahi-aaa.com 専用応募フォームをご使用ください。

- ●応募フォームに記入していただくことで、作品に使用した素材(写真・イラストなど)について権利者の 許諾や確認の必要なポイントを自分でチェックすることができます。
- ●応募フォームは、必須事項をすべて記入またはチェックをしない限り登録(送信)できない仕様となっています。送信できない場合は、記入漏れがないかご確認ください。

■ 作品データのアップロードについて

●作品データの提出も必須です(デジタル連携の部に応募する作品はコンセプトシートのデータ提出も 必要です)。アップロードするデータは以下の規格にてお願いします。

新聞広告作品=JPGまたはPNGとし、1画像について5MB以内に収めてください。 コンセプトシート=5MB以内のPDFファイルに収めてください。

●動画(任意)はアップロードできません。動画サイトにリンクするURLをシート内にご記入ください(3つまで)。

重要 朝日広告賞では、下記のような作品は選考・入賞の対象となりません。

- ●課題に基づかない作品。
- ●応募者が他のコンテスト等に応募・出品中のものと同一・類似の作品。
- ●他者の著作物を模倣、転写したものなど、応募者独自の創作性が認められない作品。その他、独創性を重視する 朝日広告賞の趣旨に合わない作品。
- ●他者の著作権、著作者人格権、商標権、肖像権、パブリシティー権、名誉・プライバシーその他の権利を侵害する 作品。その他、法令等に反する内容を含む作品。
- ●社会通念上、公序良俗に反する内容を含むなど広告として不適切な作品。

- 作品の取り扱いについて -

応募作品(入賞作品を含み、以降も同様とします)の著作権は応募者(制作者を含み、以降も同様とします)またはその他正当な権利者に帰属し、朝日新聞社には移転されません。なお、応募の際にご提出いただいた作品パネルの現物およびデジタルデータ(以下、あわせて「作品パネル等」といいます)は応募者に返却されず、朝日新聞社の裁量で使用、廃棄等をさせていただきます。あらかじめご了承ください。応募者は、ご応募をもって以下の利用につき無償で許諾していただくことになります。

- ●応募作品およびその作品パネル等は、朝日新聞社が朝日広告賞の審査、運営等のために利用させていただきます。
- 入賞候補作は、入賞が内定する前に「朝日広告賞」公式サイトに掲載し、朝日新聞読者賞の投票を実施します。その際、その作品の課題を提供した参加広告主(以下「課題広告主」といいます)の名称、作品名および作品画像を掲載しますが、応募者の名前は入りません。
- 入賞作品およびその作品パネル等は、朝日新聞社が制作・発行する新聞、書籍、雑誌等の紙媒体(「朝日新聞」、「朝日広告賞入賞作品集」、朝日広告賞の案内パンフレットその他の発行物)や朝日新聞社が運営するインターネットサイト(「朝日新聞」のデジタル版、「朝日広告賞」公式サイト「広告朝日」公式サイトなど。パンコン・スマートフォン・タブレット・電子書籍専用端末などデバイスを問いません)およびこれら媒体の記事等を収録するデータベースサービス、ならびに朝日新聞社が発信するSNS、公式ページ、メールマガジン等に掲載したり、入賞作品展等で展示したりすることがあります。また、朝日広告賞の紹介、宣伝のために、第三者の媒体で掲載されることがあります。また、朝日広告賞の紹介、宣伝のために、第三者の媒体で掲載されることがあります。
- 応募作品およびその作品パネル等は、課題広告主にも開示・提供され、課題広告主が展示等をすることがあります。
- ●上記の朝日新聞社および課題広告主による利用にあたり、必要な範囲でトリミング・編集・加工等させていただく場合があります。応募者の名前は、利用するスペース等、状況によって、朝日新聞社または課題広告主の判断により掲載されない場合があります。
- ●朝日新聞社および課題広告主は、上記の利用を委託先に行わせる場合があります。

入賞作品について、応募者で自身が個展への出品やウェブサイト・刊行物・SNSその他の媒体への掲載等をする場合、また、実際の広告として利用する場合は、事前に 朝日新聞社までご相談ください。

STEP 4

作品を送る





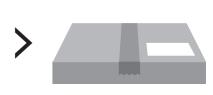
- ① 応募フォームを送信することで応募登録 されます② 登録後、返信メールが届き、メール添付
- ②登録後、返信メールが届き、メール添付 のURLにアクセスするとあなたの応募票 PDFが表示されます



プリントアウト

応募票PDFをA4サイズでプリントしてく

ださい メール添付 *** のた英語



送る

応募票をパネル裏面に貼り付け、下記の 受付期間内に宅配便または郵便にてお送 りください

■ 応募票について

- ●応募票はA4サイズにプリントアウトし、票内の指示にしたがって、はがれないように パネル裏面の中央に貼り付けてください。シリーズ作品の場合はパネル1枚ごとに 応募票のコピーを貼ってください。
- ●「デジタル連携の部」に応募のコンセプトシートは、プリントアウトする必要はありません。
- ●入賞者への連絡は応募票に記入された情報をもとに行います。 間違いのないよう、正確に記入してください。なお、送信後の内容変更はできません。 間違いや変更がある場合は、再度応募フォームから作成し、正しいものを送信 し直してください。



パネル裏面

■ 作品応募と締め切り

- ●作品の受付は、郵送もしくは宅配のみとなります。受付期間は2026年3月3日(火)から3月9日(月)
- ●作品は下記のあて先へ郵便または宅配便にてお送りください。送料は応募者のご負担となります。

あて先

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社メディア事業本部 朝日広告賞事務局

朝日広告賞入賞作品集のご案内



朝日広告賞サイト(https://www.asahi-aaa.com)にある 「お問い合わせフォーム」からお申し込みください。

※朝日広告賞入賞作品集は以下の書店でもお求めになれます。

銀座堂書店(朝日新聞東京本社内)

三省堂書店(神田神保町)

ジュンク堂書店(大阪・堂島)

■ 問い合わせ先

朝日広告賞サイトにある「お問い合わせフォーム」をご利用ください。



第73回 全入賞作品を収録。 B5判146ページ 頒価2.300円

 $\mathbf{5}$